

奈良県重症心身障害児者支援センター

活動報告(午前の部)

みなさま、こんにちは！

7月に障害児通所支援事業所連絡会、（重症心身障害児者が通う事業所）生活介護事業所連絡協議会、医療的ケア児等支援者・コーディネーターフォローアップ研修を合同で開催しました。午前の部は、テーマに関心のある方であればどなたでも参加できる公開講演として開催し、当事者のご家族をはじめ、多くの方にご参加いただきました。

当日の様子や研修内容をご紹介します。

青森県から成田 豊氏を講師にお迎えし「ハローワークは幼少期から始まっている」～子どもの「好き」を仕事に変える大人の応援のカタチと障害者就労の実際～をテーマにご講演いただきました。

「夢(希望)－現状(現実)＝差(課題)」という大切な考え方をはじめ、その差をどのように埋めていくかという支援の視点や、実際の就労現場の様子を多くの写真を交えながらお話しいただきました。

「動かない・できない」ではなく「〇〇なら動く・〇〇ならできる」といった発想の転換が必要であること、将来を見据えて幼少期からの「つなぎ」が大切であることなど、多くの学びがある内容でした。

参加者のみなさまからは「あっという間の研修だった」「目から鱗の話だった」「発想の転換を意識して支援したい」といった感想をいただきました。

支援者が「就労＝好きなことや得意なことで誰かを喜ばせること」と「働く」のハードルを下げ、「どんな障害を持つ人だって就労できる」という選択肢を持つことが大切であるという成田氏の言葉を大切に、一人ひとりの可能性に支援していきましょう！



【講師】
成田 豊氏

青森県医療的ケア児等圏域アドバイザー
一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長
有限会社 大裕 相談支援事業所ホットミルク

管理者・主任相談支援専門員

